



小学校中学年《3・4年生》のみなさんへ

夏休みおすすめ本リスト

登別市立図書館 [2019年版]

	書名 作者名 しゅっぱんしゃ	ないよう
絵本	「ああ神さま、わたしノスリだったらよかった」  ポーリー・グリーンバーグ アリキ 日向 佑子 BL出版	太陽がてりつけるすごーあつい日にも、小さな女の子は、家族といっしょに一日中わたをつむ仕事をしていました。流れるあせに顔を上げて空を見上げれば、自由に飛んでいるノスリが目に入りました。家族のため、働かなくてはいけない子どもたちのお話です。
絵本	「いろのかげらのしま」  イミョンエ 生田 美保 ポプラ社	海の真ん中にうかんでいるその島は、色とりどりの物であふれていて、その島に住んでいる動物たちにも、さまざまなえいきょうをあたえています。それは、一体何で出来ている島なのか…。海のかんきょう問題をえがいた絵本です。
絵本	「この計画はひみつです」  ジョナ・ウィンター ジャネット・ウィンター さくま ゆみこ 鈴木出版	アメリカにあるニューメキシコのさばくの町に世界中から科学者たちが、ひみつの計画のためにやってきました。自分がどんな仕事をしているのかを、だれにも話さなかった科学者たちは、さばくで最初の核実験(かくじっけん)を行っていたのです。
図書	「逆転!ドッジボール」  三輪 裕子 石山 さやか あかね書房	しゅくてきと同じクラスになってしまった陽太は、2人のいばったたいどがイヤになり、楽しみだった休み時間のドッジボールもやめてしまいます。そのことがキッカケで、武士(ぶし)ちゃんという友だちができて…。
図書	「靴屋のタスケさん」  角野 栄子 森 環絵 偕成社	わかいくつ屋のタスケさんが、表通りに新しくひっこしてきました。小学校1年生のわたしは、毎日仕事を見に通っている内に、タスケさんと仲良くなっていきました。ある日タスケさんは、兵隊さんとして戦争へ行くことになり…。

	書名 作者名 しゅっぱんしゃ	ないよう
図書	「羽毛恐竜」  きょうりゅう 恐竜から鳥への進化 大島 英太郎 作 真鍋 真 監修 福音館書店	遠い昔、鳥は恐竜だった？恐竜の一部は、ある生き物にすがたをかえて今でも地球上で、かんきょうにてきおうしながら生き続けていることがわかりました。羽毛が生えた恐竜の化石が発見されたことによって、進化の道を知ることができたのです。
図書	「パイパーさんのバス」  エリナー・クライマー クルト・ヴィーゼ 小宮 由 徳間書店	バスの運転手のパイパーさんに、ある日動物たちがついてきてしまい、一人暮らしのおうちの中がとつてもにぎやかになりました。でも大家さんに動物を追い出すよう言われてしまい、パイパーさんはみんなをバスに乗せ、もらってくれる人をさがす旅に出ますが…。
図書	「わんこのハッピーごはん研究会!」  けんきゅうかい 堀 直子 作 木村 いこ 絵 あかね書房	あゆのかい犬のラッキーは何でもよく食べる好ききらいのない子だけど、さい近はおなかの調子が悪いみたいです。クラスメイトからワンコの手作りごはんを夏休みの自由研究にしようときざされたあゆは、犬のごはんの安全やえいようを勉強し始めました。
図書	「菌ちゃん野菜をつくろうよ!」  きん やさい あんず ゆき 文 佼成出版社	土に住む目に見えないほど小さい菌たちが、おいしくてえいようたっぷりな野菜を作ります。「菌ちゃん野菜」づくりの活動をしている小学校を写真とともに、しょうかいしています。菌ちゃんいっぱい土の作り方、野菜の育て方もけいさいしています。
図書	「オズの魔法使い」  まほうつか ポプラ世界名作童話16 L.F.ボーム 作 菅野 雪虫 文 丹地 陽子 絵 ポプラ社	たつまきでふしぎな国へとばされたドロシーは、ゆかいななかと出会い、エメラルドの都を目指してぼうけんに旅立ちます。悪いまじょが行く手をはばむけど、友だちと自分をしんじれば、まほうに負けない力がわいてきました。世界中でよまれている名作です。